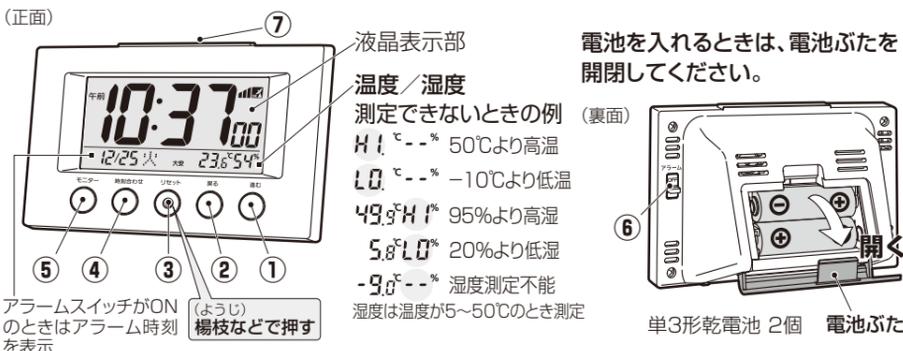


各部の名称と役割

※図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



液晶表示は、見る方向により、薄くなったりむらに見えることがあります。照明時は上方より見てください。

注意 電池の⊕を指示と逆向きに入れると液漏れ、発熱、破裂の危険があります。

■ 操作ボタン・スイッチの機能 1つのボタンに複数の機能が割り当てられています。

- | | | | |
|---------------|--|----------------|---|
| ① 進む | 1) アラーム時刻の設定状態にする | ④ 時刻合わせ | 1) 手動での日時設定状態にする |
| ② 戻る | 2) アラーム時刻、日時設定での数値設定操作 押してすぐ離す 押し続ける | | 2) 日時設定状態で数値の確定 |
| | 進む 1つ進む 戻る 1つ戻る 早戻し | | 3) 12/24時間表示切り替え 押してすぐ離すと時刻の表示形式が切り替わる。 |
| | 3) 強制受信 (受信機能がONのとき) | ⑤ モニター | アラーム音の試験 押している間鳴る |
| | 進む と 戻る を同時に2秒間押し続けると受信を開始します。 | ⑥ アラーム | アラームのON/OFF切り替え |
| | 4) 受信機能のON/OFF切り替え | | ON: 設定した時刻に鳴る |
| | 進む と 戻る を同時に8秒間押し続けるとONとOFFが切り替わる。 | | OFF: 鳴らさない、止める |
| ③ リセット | 日時とアラーム時刻の初期化、電波受信機能をONにする | ⑦ スヌーズ | 1) スヌーズ機能 アラーム音を約5分間一時停止。 |
| | | | 2) 照明 押している間と離してから約5秒間液晶表示部を照明。 |

時計の状態は、①日時、温湿度を表示している**通常状態** ②受信マークが点滅している**受信状態** ③アラームが鳴っているまたはスヌーズ機能を使用している**アラーム状態** ④アラーム時刻の**設定状態** ⑤手動での日時設定状態があります。状態によっては、無効になるボタン操作があります。

1. 使いはじめるとき (電池を交換するとき) 電池を入れて日時を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせるときには、**手動での時刻の合わせ** をお読みください。

【受信の流れと表示】
(リセットを押した直後)

受信マーク (受信中点滅)

日時、アラーム時刻の初期化
日時 2015年1月1日、午前12:00
アラーム時刻 午前6:00

アラームスイッチ ON: アラーム時刻を表示
曜日、六曜を表示しない

受信マークの変化
電波の状態により変化します。(電波サーチ機能)

受信できない → 受信しやすい

チェック!
1~2分経過しても①または②の受信状態が続く場合は受信できません。場所を変えて**リセット**を押して再度受信を開始させてください。

受信終了 最長20分後

(受信に成功したときの表示例) **点灯**
(受信に失敗したときの表示例) **消灯**

※受信に失敗した場合の日は正しくありません。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
- 金属製の雨戸やブラインドの近く
- 地下、ビルの中、ビルの谷間など
- 高压線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く

○受信マークが点灯し受信成功を示しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときは、場所を変えてから**リセット**を押して再度受信を試みてください。

○受信マークは、受信成功後 24 ~ 25 時間点灯します。

電池の交換について 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

注意 電池の液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池の液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- 液晶表示が薄くなったり、表示の一部が欠けたときは、速やかに電池を交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。

時刻表示形式の切り替え

時刻合わせを押してすぐに離すと午前/午後表示付きの12時間と24時間表示が切り替わります。



六曜について

- 六曜は慣習として使用されていますが、公的な機関が定めたものではありません。
- 六曜は2030年まで表示し、それ以降は表示しません。

2. アラーム機能の使いかた

-1. アラーム時刻の合わせかた

- ① **アラームスイッチ**をOFFにする
アラーム状態のときは設定できません。
- ② **進む**または**戻る**を押して離す
「アラーム」の文字が点灯し、アラーム時刻が点滅します。
- ③ **アラーム時刻**を合わせる
進むまたは**戻る**を押してアラーム時刻を合わせます。
- ④ **アラーム時刻合わせ**を終わる
約5秒間ボタン操作をしないと設定を終わりと、アラーム時刻から日付表示に変わります。

-2. アラームスイッチのON/OFF設定

- ON** : 設定時刻にアラームが鳴る。
ONにするとアラームマークが点灯。
アラーム時刻が3秒点滅後に点灯表示。
- OFF** : アラームを止める、鳴らさない。
アラームマーク消灯、日付・曜日・六曜を表示。

アラーム音の試験

モニターを押している間アラームが鳴り続けます。
※アラーム時刻、日時設定状態、アラーム状態のときは使えません。

アラームご使用上の注意

アラームスイッチがONのときは、毎日アラームが鳴ります。アラームを使用しないときは、アラームスイッチをOFFにしてください。

温度/湿度について

温度は -9.9 ~ 50℃の範囲、湿度は温度が 5 ~ 50℃のときに20~95% RH の範囲で表示します。測定範囲を超えたり、測定できないときは **HI** や **LO**、**--** を表示します。
※設置する高さによっても温度・湿度が変わります。また、湿度は「空気のかたまり」として移動するため、同じ室内でも風通しのよいところと悪いところでは違いがでます。
※センサーが時計内部にあるため、周囲の温度、湿度の変化をすぐには反映しません。
※厳密な温湿度管理や温湿度の証明、商取引には使えません。

標準電波が受信できないとき

- **朝までそのまましておく**
一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておく受信できる可能性が高くなります。
- **場所を変える/受信をやり直す**
電波が受信しやすい窓ぎわで取扱説明書の日本地図を参考にして、電波の送信所に時計の正面または裏面が向くように置き直し、**リセット**を押して結果を確認します。

手動での時刻合わせ … 電波が受信できないとき、任意の日時に合わせるとき

操作例に従って、西暦年、月、日、時刻(時、分)の順に設定してください。

年月日、時刻(時/分/秒)でのボタン操作

操作例 2018年12月25日午前10:37に合わせる

点滅している数値を**進む**または**戻る**で合わせてから**時刻合わせ**を押すと数値を確定して次に進みます。
※⑤または⑥で**進む**または**戻る**を押すと00秒になります。

- アラーム時刻設定状態やアラーム状態のときは、日時の設定はできません。
- 約30秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。
- 受信機能がONのときは、受信に成功すると日時は自動的に修正されます。
- 標準電波を受信できないときの時間精度は、クォーツ精度になります。

① 時刻合わせを「ピィ」と鳴り、西暦年が点滅するまで約2秒間押し続ける。
② 年を合わせる
③ 月を合わせる
④ 日を合わせる
⑤ 時を合わせる
⑥ 分を合わせる
⑦ 秒を合わせる
以上で日時の設定が終わりました。

電波受信機能のON/OFF切り替え操作

電波を受信できないときや誤受信しやすい所で使うとき、意図的に日時を変えて使うときは、電波を受信しないようにすることができます。

ON: 受信機能有効 定時に受信を行う
OFF: 受信機能無効 電波を受信しない

操作 **進む**と**戻る**の2つのボタンを同時に約8秒間押し続けると「ピィ」と鳴り、日付表示部に **ON** または **OFF** が3秒間表示されます。
○切り替え操作中は **点滅** が点滅します。
○ONからOFFに切り替えるときは、2秒経過したときに強制受信になるため「ピィ」と鳴ります。
○OFFからONに切り替えると受信を開始します。

※アラーム時刻または日時の設定状態、アラーム状態のときは、切り替え操作ができません。
※電池を入れ替えたりリセットを押すと、受信機能はONになります。

強制受信とリセット操作

強制受信 (受信機能がONのとき)
場所を移動したときなどに、受信を試みたいときに使います。受信に失敗しても日時は継続して表示します。

リセット
電池を入れた直後や静電気などにより誤作動したときに押します。
リセット直後は、2015年1月1日午前12:00、アラーム時刻は午前6:00に設定されます。また、電波受信機能がONになり、受信を開始します。

静電気による誤作動について

静電気の影響により、表示が欠けたりして正常に機能しなくなることがあります。このようなときは**リセット**を押してください。